

第20回全国河川愛護団体交流会 in 桑名 開催概要

主催：全国河川愛護団体交流会実行委員会（当番幹事：木曾川文化研究会、他）

開催目的

全国の河川愛護に関する活動団体が年に一度、河川環境の保全や川を中心とした街づくり、さらには、河川にまつわる文化の醸成といった一年の活動を報告し、**情報共有を図る**と共に、**開催地の河川環境や流域の文化に触れあう機会を持つ**交流会です。毎年開催しており、今年で20年の節目を迎えます。市民団体の交流が20年以上も継続的に続けられているという点で、全国でも珍しい交流会となっています。

今年は、木曾三川にまつわる歴史・文化を挙げると、枚挙にいとまの無いこの“桑名”を開催地として選ぶこととしました。

開催日 11月9日（土）～10日（日）

参加者 全国各地の河川愛護団体

主な出席団体

福島県：水環境活動団体交流会 夏井川流域住民による川づくり連絡会 他

新潟県：堀割再生まちづくり新潟 他 山口県：錦川流域ネット交流会 他

島根県：NPO法人アンダンテ21 三重県：木曾川文化研究会 他

開催行程（詳細は変更する可能性があります）

11月9日（土）

- ・名古屋集合 ～ **船上での意見交換**（堀川→桑名）（予定） ～ 桑名着 ～ 桑名市内文化施設見学 ～ 桑名市内泊

11月10日（日）

- ・**基調講演及び事例発表会（六華苑を予定）** ～ 昼食 ～ 解散

開催の意義と効果

全国各地の河川愛護団体が、予算確保や若手の育成など、様々な問題の解決事例を持ち寄り、加えて実際に先駆的な活動をしている方々からアドバイスを得ることが出来るなど、**貴重な情報交流**が出来ています。また、**全国の活動団体同士**が、励ましあい協力し合うことで、**各団体の活動継続のモチベーション**になっています（東日本大震災後の福島の様子も伝わってきます）。

更に、開催地の様々な施設を利用したり、地元の工芸品や地場の料理を食べることで、**開催地の開港情報などの全国への情報発信に微力ながら貢献**しております。

参考までに、交流会には、**国土交通省（河川事務所）や開催県、開催市の首長さんが参加**して頂ける場合も多く、ある程度**行政からも注目されている**交流会であると自負しております。

《参考》

木曾三川下流部の活動団体は、平成15年に木曾川下流河川事務所が中心となって実施した「**夢の郷プロジェクト**」を契機にこの交流会へ参加しています。当時結成された任意団体「夢の郷をはぐくむ会」の全体活動は無くなりましたが、当時の参加者を含めた「NPO法人木曾川文化研究会」は現在も鋭意活動しています。

なお、現在は今回の開催にあたっては、木曾川下流河川事務所にも協力を打診する予定です。

連絡先：全国河川愛護団体交流会実行委員会 事務局 村上宗隆（090-1476-8647）
平井裕美